

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。

はいさい

沖縄協同病院・病院広報委員会

那覇市古波蔵4丁目10番55号

TEL.(098)853-1200

FAX.(098)853-1212

http://oki-kyo.jp

発行責任者 仲程正哲

夏休み、未来の仲間めざして

実習生受け入れ中



医師

- ・高校生1日医師体験 8/3～8/31 毎週金曜日
- ・医学生夏季実習は随時対応 担当：沖縄民医連 知名健司

看護師

- ・高校生1日看護体験 8～9月随時対応
- ・看護学生の看護実習は随時対応 担当：ICU師長 金城 悦子

薬剤師

- ・高校生1日薬剤師体験 7/23～8/27 毎週月曜日
- ・奨学生・薬学生実習は随時対応 担当：沖縄民医連 知念 清香

病院の活動状況 <6月度>

- ・外来一日平均患者数：676人(前年同月比+73人)
- ・入院一日平均患者数：274人(前年同月比+2人)
- ・組合員利用率：53.5% (前月比+0.7%)

水俣大健診

2012年6月24日、不知火海岸（水俣、出水、天草）で実施された水俣病大規模検診に参加してきました。検診会場は全部で6ヶ所あり、沖縄の支援者は水俣市公民館でした。私の支援内容は問診業務でしたが、問診内容は多岐に渡っていました。水俣病に関する現病歴、居住歴（汚染時期どこに住んでいたか）、魚介類摂取量・入手経路は特に重要な項目でした。年齢的に40・50代の方々もいて、患者さんの数の多さに驚きました。救済の申請を諦めないよう国に主張を続けていく事が大切だと思いました。

リハビリテーション室 喜瀬芳野

いい体験になりました

水俣大検診では身体・生活面での不自由と感じ悩んでいる多くの方と接し、色々気付き学ぶことができました。平凡でも身体の苦痛を感じずに生活できることを幸せだと感じられる、良い機会になりました。

7階病棟 嘉数美希

旧盆のお知らせ

9月1日(土)は旧盆のため、**休診**となりますのでご了承ください。
※尚、救急は随時受付しております。

病院長



24時間蓄尿塩分調査 報告書から見えてきた 沖縄県の食生活の問題点

76 健診センター



（はじめに）
日本医療福祉生活協同組合連合会は1984年から5年おきに、組合員・職員を対象にした24時間蓄尿塩分摂取量調査を実施してきました。
今回は2011年11月、全国81生協、2516名の組合員（その内沖縄79名）を対象に実施しました。

- ＜沖縄における結果＞
- ① 全国の医療生協では塩分摂取が減少したのに対し、沖縄県だけが塩分摂取が増え、5年前に8.21g/日で全国1少なかった沖縄が19.34g/日へ増え、都道府県単位順位で23/36位となりました。
 - ② カリウム摂取量では沖縄は1.70g/日で最下位。野菜、果物の摂取が少ないと思われれます。
 - ③ ナトリウム/カリウム比は沖縄が2.43で極端に高く、最近の沖縄の肥満状況とあわせて、食生活習慣の大幅な見直しが必要と見えます。

＜全国における結果＞
塩分摂取量は全国平均9.49g/日でした。2005年が10.02g/日。調査を始めてから、初めて10g/日を切りました。沖縄以外のすべての地域で塩分摂取量は減少しました。塩分摂取に影響する要因では、「日常生活での薄味や減塩の実践」「漬け物を食べる頻度」「1日の汁物食べる頻度」「麺類を食べるときに汁をどの程度飲むか」が塩分摂取量と関連している事が分かりました。

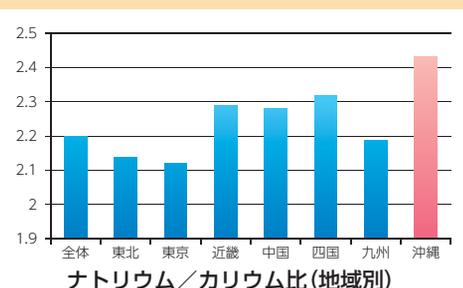
カリウム摂取量は、1.89g/日でした。この間、減少傾向が続き今回も止まりませんでした。カリウムの働きは、ナトリウムによる血圧上昇を抑制する、筋肉の働きをよくするなどがあります。カリウムは、野菜や果物、豆類等に多く含まれます。若い世代の摂取量が少なく、男性の単身者のカリウム摂取が特に少ない状況でした。

ナトリウム/カリウム比は、2.20です。（低いほど食生活のバランスが良い）男女ともすべての世代で悪化しており、特に若い世代の数値が高くなっています。総じて塩分摂取量は減少していますが、それ以上に野菜の摂取量が減少している事を示しています。

* 東北地方は脳卒中での死亡率が高く、その原因は高血圧だと言われています。しかしリンゴ生産地帯である青森県津軽地方の人たちの血圧は低く、脳卒中での死亡率も低い。
（まとめ）

沖縄県の食生活では、特にカリウムの摂取量を増やすことが大事です。そのためにはもつと野菜や果物、豆類等をたべることです。

とよみ生協病院 健診センター
医療生協健康づくり委員
医師 原国政裕



涼



画：内科医 上原和博

後期高齢者受給者証の切替について

8月から新しい後期高齢者受給者証となります。市町村から新しい受給者証が届くと思いますので、届いた新しい受給者証の提示をお願いします。もし、届いていなければお手数ですが、各自で市町村の国民健康保険課にお問い合わせください。

8月以降に旧受給者証を持ってきた場合は、申し訳ありませんが自費扱いとなり、全額自己負担となりますのでご注意ください。

医事課 添石良樹

エイサー同好会 20th ANNIVERSARY



これからも皆様の健康と平和を願い
踊り続けていきます

1991年11月、豊見城運動公園で行なわれた健康まつりにて沖縄医療生協エイサー同好会は結成されました。

当時、ゼロから会を立ち上げた先輩方のご苦勞は計り知れないものがあったことと思ひ、その努力と情熱に深く感謝しています。

今年で結成20年。先輩方の情熱は確かに我々後輩に受け継がれています。これからも、長い間同好会を支え応援して頂いた皆様に感謝の気持ちを込め、健康と平和を願いながらエイサーを踊り続けていきます。

藤村秀一郎

内科 夜間外来体制変更 [2012年8月1日(水)~]

診察開始時間 受付終了時間	月	火	水	木	金
(新患、予約外) 6時~8時	比嘉友美 → 永村良二(8/6より)	渡久地政尚 金城紀代彦	城間政尚 澤紙秀太	西原 徹 宮本 斉	露木寛之 仲宗根卓
(予約) 6時~8時	石井隆弘 糖 照屋富士巳	心 佐久田豊	心 山内昌喜 澤紙秀太(8/8より)	呼 仲程正哲 繪 仲田精神	繪 高原安彦



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

ご意見・ご要望

会計で40分待った。「順番まだですか」と聞いたら「まだです」と言われた。30分経って再度確認すると、会計をすることができた。1度呼んだら、2度は呼ばないにしても、待っているのが分かるなら気を使って欲しい。気分が悪くて病院に来ているのに。

ご返事

不快な思いをさせて申し訳ありませんでした。今後は10分から15分おきに会計に来られていない患者様へ声掛けをしていきたいと思ひます。

貴重なご意見ありがとうございました。

医事課外来主任 添石良樹

看護研究発表 を終えて



今までは研究発表等の見学はあっても、発表は未経験で、しかも今回の発表は大学病院などが多くて非常に緊張していました。ICUの先輩や妻などからめったにできない経験になるよとの励ましを受け、発表することを楽しみにするよう心構えをして当日に臨みましたが、やっぱり会場の雰囲気にならまてしまい緊張は隠せませんでした。

発表を終えると、一緒に研究に取り組んだ仲間スタッフや他部署から見に来てくれた方々が「お疲れ様〜」「良かったよ」の声をかけてくださりほっと安堵しました。

人前での発言はとても緊張することではありますが、人生の中でそんなに数多くあることではない場面を経験することが出来、発表させてもらったことをありがたく思ひます。また、日本全国の大きな研究発表会に沖縄協同病院から3部署もエントリーすることも、いい研究をしている環境だからだと考えます。

皆さんも、機会があれば自分にプラスになることですので是非経験してほしいと思ひます。

研究者の皆さん、お疲れ様でした。あと支えてくれた皆さんに深く感謝します。

手術室 上原理

おきなわの自然⑦

クルチ

私は有馬稲子の全盛時代に生まれたので稲子という名前を付けられた。名前は気に入っているが、理由を知ってがっかりした。植物にも、熟考されずに見ただけで名前を付けられたものがある。アカバナ(赤花)、ベニバナ(紅花)、アカギ(赤木)、クルチ(黒木)等である。クルチと言え、沖縄の年配の人なら「三線の棹」を思い浮かべるだろう。三線の価値は棹の材質の質で決まると言われ、クルチ(リュウキウコウコクタン)の芯で作ったのが最高級品とされる。特に八重山産が高級で、環境の悪いところでも一〇年以上以上じわりじわりと育ったものが密で鉄のように堅く、重厚な黒い芯(クルチの芯は黒い)が得られ、安定した音を出すという。今はもう、そんな木は手に入らないが、その三線を買うとなれば数百万円はするので沖縄では家宝にしている家も多い。

クルチは樹形が美しいので、庭や街路、公園等に植栽され、四十一市町村中、十一市町村で指定木にされる程人気があり、身近な木でもある。しかし、戦禍でそのほとんどが焼失し、現在はほとんどベトナム等からの輸入に頼っているという。そこで、読谷村では、三線の音色がいつまでもなくならないように一〇〇年かけて毎年クルチの苗木を植樹する取組が始まっていて、それを全県に広げていきたいという。

一〇〇年後の子孫は返還された米軍基地跡地で、そこに植えられたクルチの棹で作った三線の事を想いながら「かぎやで風」を弾いてほしい。それを実現するために、まず八月五日に開催される「オスプレイ配備計画撤回をもとめる県民大会」にみんな参加しよう。

とよみ生協病院
事務課長
金城稲子

